



軽費 / 特養 / 高齢者在宅サービスセンター / サービス付き高齢者向け住宅 / ケアハウス / グループホーム / 小規模多機能

No. 325号

2016(平成28年)1月

〒190-0022東京都立川市錦町6-28-15 TEL 042-527-0031(代) FAX. 527-2646

発行人：旭 博之

編集：広報委員会

ホームページ：http://www.shisei.or.jp/

Eメール：shisei-home@shisei.or.jp

Shisei Senior Service Center

新年明けましておめでとうございます



社会福祉法人至誠学舎立川

理事長 橋本 正明



皆様にはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年六月に至誠学舎立川の理事長の交代があり、私が法人第八代理事に就任しました。法人には児童福祉、保育、そして高齢者福祉担当の三部門があります。私が長らく担当してきた法人の高齢者福祉部門至誠ホーム長には旭 博之さんが就任しました。これは前理事長高橋利一さんの定年による退任に伴う一連の人事でした。

考えてみますと法人の創業は明治四五年、今から百四年前の事です。そして戦前・戦後を通して、たった七人のリーダーが本法人の舵を取ってきたのです。振り返ると第三代までは終生理事長職にあり、一九九八年、保谷地区と立川地区に分ける法人分割を成し遂げた第四代橋本良市元理事長からは

元気なうちにバトンを後継者に手渡すルールが定着しました。現在では七五歳を超えて法人役員の再任はしない事になっているのです。そんな法人ですから長い歴史は持ちながら、常に時代を切り開く新しい事業展開に取り組むエネルギーを失わないのだと思っております。

組織に於いて責任者の交代は、その環境と人材が整っていないわけではできない事です。その意味で不肖ではありますがこの責任の重さを全身に感じながら毎日を精進していきたいと思っております。よろしくご指導お願いいたします。

至誠ホームでは本年は一年をかけた新施設アウリンコの建設準備の年となります。皆様の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

<至誠ホーム諸事業>

立川錦ブロック

至誠特別養護老人ホーム
至誠和光ホーム(軽費)
和光診療所

多摩川ブロック

至誠ホームスオミ
ケアハウス・グループホーム・サービス付き
高齢者向け住宅
至誠コミケアセンター

至誠ホーム・ホームヘルプステーション・介護相談センター

至誠ホーム調布若葉ケアセンター
至誠ホーム・グループホーム
至誠ホーム調布柴崎ケアセンター

至誠ホーム・介護相談センター

調布市地域包括支援センター→至誠しばさき

キートスブロック

至誠キートスホーム
至誠キートスケアセンター
至誠キートスホームヘルプステーション・
介護相談センター

立川市北部中さいわい

地域包括支援センター
至誠柏ヶアセンター

至誠柏ヶアセンター

至誠ホーム・介護相談センター・
シルバーピア生活援助員配置事業

国分寺ブロック

至誠ホームミンナ
小規模特養・グループホーム・小規模多機能・
サービス付き高齢者向け住宅・児童グループ
ホーム

至誠国分寺ケアセンター

至誠国分寺ケアセンター
デイホーム・介護相談センター

至誠国分寺地域包括支援センター

至誠国分寺地域包括支援センターもとまち
至誠国分寺地域包括支援センターなみき
至誠国分寺地域包括支援センターほんだ

至誠ソニーシャルワークセンター

至誠ソニーシャルワークセンター
介護相談センター・福祉相談センター

抱負の新年の



至誠ホーム長 旭 博之



あけましておめでとうございます。新年が皆様にとって佳き年となりますよう、心より祈念いたしております。

至誠ホームにおいて2016年は複合型介護施設「アウリンコ」の開設に向けて、至誠ホーム一丸となって取り組む大切な年となります。ブロック長始め職員一同気を締め取り組んでまいります。地域の皆様を支えられながら、地域に貢献できるようさらに努力して参ります。益々のご支援よろしくお願い申し上げます。

立川錦ブロック



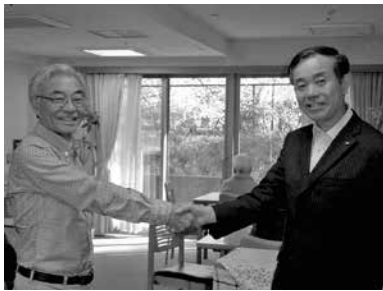
ブロック長 春山 順子

平成27年度は、至誠特別養護老人ホー

ム・センター棟の防水工事を実施しました。また27年度中に至誠和光ホームの建物の防水工事を完了する予定です。和光食堂の床の張替工事も6月に実施し、とても綺麗な食堂にリニューアルしました。

平成28年度は一年後に同じ敷地内でスタートする、アウリンコ開設に向けてその準備の年として、職員一同全力投球で頑張ります。同時に既存の至誠特別養護老人ホームのメンテナンス計画も着実に進めてゆく年となります。本年は申年です。申年にあやかり賢く、そして仲間を大切に一致団結して、目標に向かって邁進して参りたいと、心より願っております。

多摩川ブロック



右：河合ブロック長
左：前大村ブロック長

ブロック長 河合 晴夫

皆様、新年明けましておめでとうございます。

昨年は、新しい二人のセンター長とブロック長の就任、「コミホーム」の改築によりコミケアセンターを開設し新たなスタートを切った年でした。

至誠ホームスオミの前では、新しいアウリンコ（複合型介護施設）建設の音が響き来年4月の開設に向け順調に工事が進んでいます。

多摩川ブロック（錦地区・調布地区）は今後も地域との繋がりを大切にしながら利用者、地域の方々の幸せに努めて参ります。

皆様方が実り豊かで良き申年になりますよう祈念申し上げます。

キートスブロック



ブロック長 栗原 文男

今年も至誠ホームのテーマである「明るく健康で豊かな高齢期の生活づくり」を特養でも在宅でも実現し、地域の皆様方に応援できる福祉・介護拠点になれるよう邁進します。

特に特養では「施設でのその人らしい暮らしの実現」と「人間関係作りの構築」を、在宅では柏センターを含み、介護予防・日常生活支援総合事業の取り組みを中心に進めます。

職員も働くことと、自分の生活や家

庭を大事にすることを意識しながらやっていきたいと思えます。ホームを支えていただいている皆様方、お一人おひとりが健康で有意義な年になるようお祈りします。

国分寺ブロック



ブロック長 諏訪 逸

昨年、4月のブロック長及びセンター長の交代をはじめ、各署ともに職員体制などの大きな環境変化のもとでスタートしました。

また、介護報酬改定や、例年になくご入居者やサービスご利用者の体調変化が激しかったことも影響し、経営・運営ともに大変厳しい年となりました。

至誠ホーム誕生から65年を迎える今年、より地域に根ざし、地域から信頼される拠点となり、ホーム全体が更にパワーアップできるように、引き続きブロック一丸となって地域にお住まいの高齢者が安心できる生活の支援と、関係者皆さまとの絆づくりに努めて参ります。どうぞよろしくお祈り申し上げます。

至誠ホーム・アウリンコ 厳かな地鎮祭



雨天を心配していましたが、この時だけ穏やかに晴れ渡り、厳肅にかつ滞りなく、諏訪神社の神官の先導で、11月10日(火) 10時半から至誠ホーム・アウリンコの地鎮祭が執り行われました。期間中、工事が無事に進むことを橋本理事長以下、皆で願いました。

これに先立つこと、2週間前には「建設業者による入札」が法人本部まこと館で開催され、4社が参加しましたが、株式会社フジタに決定しました。

11月16日(月)から本格的な工事が始まり、防音と安全維持のため白いフェンスが出来ました。来年の今頃は竣工間近かとなり、わくわくして居るようです。



統括事務局長 金井 裕一



至誠ホーム 2015年の出来事



■新施設長就任(4月)

定年退職や組織変更に伴う人事異動により4月に新施設長が誕生しました。

副ホーム長・ソーシャルワークセンター長に旭博之、多摩川ブロック長・至誠ホームスオミ園長に河合晴夫、至誠コミケアセンター長に宮本智行、至誠調布若葉ケアセンター長・至誠調布柴崎ケアセンター長に井上富士子、柏ケアセンター長に大友正樹、国分寺ミナナ園長に諏訪逸、国分寺ケアセンター長に長畑達也が就任しました。

■介護保険改定(4月)

4月には介護保険の改定があり、特別養護老人ホームへの入居条件が原則要介護3以上と厳しくなり、介護報酬のマイナス改定が行われ大きな影響が出ています。また、要支援の方へのサービス提供が各市

町村に任せられ、介護予防・日常生活支援総合事業が段階的に始まっています。8月には利用者負担が収入によって2割となりました。

■コミケアセンター開設(4月)

コミホームの建替えを行い、4月からコミケアセンターとして居宅介護支援事業所・自主事業の「憩いの場事業」を再スタートしました。



■ソーシャルワークセンター設置(4月)

錦地区の施設や在宅サービスの利用者相談のワンストップ窓口を目指し、ソーシャルワークセンターを立ち上げました。

■センター棟外壁修理(5月)

雨水等により老朽化が進んでいた立川錦町のセンター棟の外壁修理を行い、防水対策をしました。また念願だった4階に洗面所(トイレ)を増設しました。

■理事長・ホーム長交代(6月)

定年により退職された前高橋利一理事長に代わり橋本正明が新理事長に就任いたしました。同時に常務理事である旭博之が至誠ホーム長に就任いたしました。

任いたしました。同時に常務理事である旭博之が至誠ホーム長に就任いたしました。

■ホームマークから法人マークへ(6月)

いままで使用していたホームのマークを止め、法人全体のマークを使用することになりました。

■塩崎厚生労働大臣の訪問(6月)

新理事長就任間もない6月25日に塩崎厚生労働大臣の訪問を受けました。



■和光食堂改修(6月)

和光ホーム食堂の床の張替えを行い、綺麗な食堂で食事が出来るようになりました。

■アウリンコ着工(11月) & ウェストホール解体(7月)

複合型介護施設「アウリンコ」は10月に入札が行われ施工業者が㈱フジタに決定し、11月10日地鎮祭、着工の運びとなりました。

それに先立ち、7月にはウェストホールが解体されました。

人材育成橋本基金 ドイツ・デュッセルドルフ研修報告

至誠特別養護老人ホーム3階介護

大村 早紀

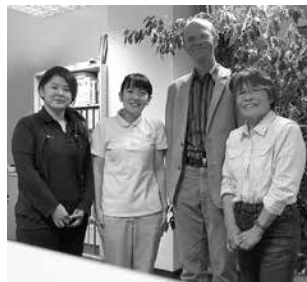
ドイツは日本との時差が8時間で、デュッセルドルフまでは12時間ほどで到着します。デュッセルドルフは日本人も多く、日本人学校や日本人クラブ、さまざまな日本食料理店がある街です。

研修では、ドイツの介護保険制度やデアコニーデュッセルドルフという福祉事業団の施設ケア・在宅ケアについて学びました。施設ケアでは、老人ホームで実際に食事介助をしたり、外出活動に同行しオランダのバラ園を見学することができました。言葉がほとんど通じない中でも、入居しているお年寄りの方やスタッフの皆さんが温かく接してくださったことが嬉しかったです。研修最終日には、お礼に施設でどらやきを作りました。ドイツの皆さんはあんこが苦手かなと思っていましたが、意外と好評でした。

また、ドイツに住む日本人の方とも交流する機会があり、さまざまなお話を伺うことができました。ドイツに移り住んだ理由は人それぞれでしたが、老後もドイツで暮らしたいという希望を持つている方が多く、日本人高齢者向けの配食サービスや訪問看護ステーションの開設に向けて奮闘されている

姿に刺激を受けました。

研修を通して、ドイツのケアや文化を知り、日本の良さを再確認することができました。貴重な機会をいただけたことに感謝し、研修での経験や学びを業務や日々の生活の中で活かしていきたいと思えます。



施設長のヴィーンツさんと、研修のコーディネートを下さったオプハイ陽子さん(右)です。

至誠調布柴崎ケアセンター 地域包括

時 弘 夏 美

ドイツ、デュッセルドルフ市の『デアコニー』という福祉団体の運営する介護施設や在宅サービス事業所で研修し、ドイツのケアや介護保険制度について学びました。

日本とドイツは何かと共通点が多く、人柄が「真面目」であることや、同じ高齢化の課題を抱えていること（H26年は日本が世界1位、ドイツが3位）、少子化や認知症の方の増加、介護保険

財政のひっ迫等です。

介護保険制度は、日本はドイツを参考に作ったこともあり似ている部分もありますが、大きく異なる部分もあります。

例えば、①0歳から介護保険の対象 ②重度者を対象（日本の概ね介護度3以上）③家族介護者等に現金給付があるなどが日本との違いで特徴的でした。介護技術については両国に大きな差はあまりなく、ドイツでは体格の大きい方が多いという為、リフトの活用が、施設ケア・在宅ケアともに普及していました。

また、日本もドイツも「住み慣れた自宅で最期を迎える」という考えや施設での看取りケアが普及していることも共通でした。最後の時を支える為に、その方の歩んできた人生の物語を非常に大切にしていました。その中で『思い出のトランク』という個人の思い出の品をたくさん詰め込んだトランクを語らいながら作っていくという素敵な活動もあり、とても刺激を受けました。

この海外研修を経て、日本という国や文化・制度等を客観的にみることで出来、今まで内側

にいて見えなかった課題、また日本の良さにも改めて気づくことの出来た本場に突りあ



思い出のトランク

第8回マーガレットサロンを終えて

ソーシャルワークセンター企画調整

鴨下 真澄

11月6日、「フィンランドのお話と音楽〜シベリウス生誕150年を記念して〜」と題し、109名の方にお越しただき大盛況のなか恒例のマーガレットサロンが開催されました。



今年度はフィンランド文化研究者である谷口ひろゆき氏を講師に招き、フィンランドの国民性、日本との意外なかわりについて映像とピアノ、歌を交えてお話しただき、あつという間の2時間でした。

こうして福祉施設で文化的な催しを行うことで、地域の方々に福祉の現場の実際を感じていただけることは非常に有意義ではないかと思えます。

回を重ねこの催しを楽しみにしてくださっている方々の輪も広がって来ました。中には毎年参加して下さる方もいらつしやいます。今後もこのサロン活動を継続し、交流と学びの場を広く地域に提供していきたいと思えます。



後援会コーナー

新年のご挨拶



後援会会長
師岡恵美子

明けましておめでとございます。新しい年を迎えることは良い事です。不思議ですが、年度が変わるだけで気持ちを引き締めたり、いろいろな物事を見直すチャンスを下さるのですから、一つ歳をとるのも忘れてしまいません。

至誠ホームは着々と計画を実現に向けて、努力を続けています。複合型介護施設「アウリンコ」も、昨年11月に地鎮祭を無事すませ、事業を進めております。これも日頃の皆様のご支援の賜物と感謝申し上げます。

地域の方々から時々、入居するのは大変なのではと聞かれます。大変と云うより、私自身を思う時、至誠ホームを通して将来の人生設計を考えるようになりました。又周囲の方々の心配事の相談に関わる中で感じる事は、種々のサービスを利用されながら、ホームのご縁を結び、繋がりを深めているように思います。どうぞ皆様の相談場所としてもご利用下さい。

本年もよろしくお願いいたします。

後援会費納入者ご芳名

誠に有難うございました。厚くお礼申し上げます。(敬称略・順不同)
平成27年10月1日〜平成27年11月30日

- | | | |
|-------|------------|-------|
| 高倉洋子 | 鈴木和子 | 高島陽一 |
| 神谷尚男 | 神谷良江 | 渡邊典子 |
| 岩崎元郎 | 大橋とし江 | 荒井文 |
| 大越朝子 | (有)小野印刷小野優 | |
| 菊地京子 | 井出キミ | 相田茂子 |
| 天野富美子 | 板谷初子 | 飯田能子 |
| 荒川陽一朗 | 吉上耕平 | 吉上沙紀 |
| 山岸とし子 | | 以上21名 |

後援会加入のお願い

皆様方の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。お申し込みは下記事務局へ

事務局

- 至誠ホーム 立川市錦町6-28-15 電話 042-527-0031
 至誠キートスホーム 立川市幸町4-14-1 電話 042-538-2323
 至誠ホームミンナ 国分寺市並木町3-12-2 電話 042-300-3700

会費 2000円以上
会長 師岡恵美子

《振込口座》

口座番号: 00120-9-32523
口座名: 高齢者総合福祉施設至誠ホーム後援会



高齢期を元気に

過「まろ」!!

専門職からポイント!



転倒を予防し、健康寿命を伸ばしましょう

健康上の問題がない状態で、日常生活が送れる「健康寿命」を延ばすためには、寝たきりになる原因の一つである転倒骨折を防ぐことが大事とされています。

＜高齢者の転倒原因＞

- ①内的要因 (病気や薬の副作用、身体機能の低下 (加齢、運動不足、視力障害) など) によるもの
- ・身体機能低下の例として、転びそうになった時、とつさに手をつくことができない、とつさの一步が出ない、体勢を整えられない、などがあります。
- ・薬剤によっては、眠気、ふらつき、注意力低下、めまいなどが現れることがあるので、このような副作用に気づいたら、医師に相談しましょう。
- ②外的要因 (環境・物理的な要因) によるもの
- ・滑りやすい床やじゅうたん、段差、電気コード、整理整頓されていない部屋、不十分な照明、慣れない環境、不適切な履物などが原因。

*筋肉量が多く、筋力が強い人は、骨も強い傾向がみられます。女性は、男性に比べて筋肉量が少なく、筋骨格系の老化が著しいので骨粗鬆症になり易く、ちょっとした衝撃 (転倒など) で骨折を引き起こす危険性が高くなります。

＜転倒を予防するためには＞

- ①自宅の住環境を整備する
- 障害物は取り除く。暗い場所には照明をつける。段差には目印のテープを貼る。階段には手すりを付ける。滑り止めテープを貼る、などできるところからバリアフリーにするのも良いと思われれます。
- ②速歩きなど、中程度の身体活動を多くし、筋肉量を増やす
- 足の筋力を鍛えれば、日常生活もスムーズに行えますし、行動範囲も広がります。転びにくい、また転びそうになっても踏みとどまれる足腰の強さを失わないようにする必要があります。

＜速歩きの理想的なフォーム＞

- ①肩の力を抜く②背筋を伸ばす③あごを引き視線は遠くに④腕を前後に大きく振る⑤歩幅を広くとる⑥かかとから着地し、つま先で地面を蹴るように歩くことが大切です。

筋肉は脳からの命令を受けて働きます。筋肉を鍛える運動刺激は、脳に対しても良い刺激になり、脳を活性化できるそうです。いつまでも心身ともに自立した生活を送るために、転倒を予防しましょう。

至誠キートスホームP.T 川口のぶ



ボランティア受入 / 福祉学習協力 状況

Table with 3 columns: 種類, 期間, 平成27年度 10月~11月, 平成27年度 累計. Rows include 一般ボラ, インターンシップ, ボランティア体験, 実習・研修, 体験学習, 見学・視察, ご慰問・ご招待.

ボランティア活動状況 活動内容別

Table with 3 columns: 活動内容, 平成27年度 10月~11月, 平成27年度 累計. Rows include 生活支援, 健康づくり, 生き甲斐支援, 地域支援, 行事, 事務等, ボランティア体験, 合計.

ボランティア活動状況 地区別

Table with 3 columns: 期間, 平成27年度 10月~11月, 平成27年度 累計. Rows include 錦ブロック, 多摩川ブロック, キートスブロック, 国分寺ブロック, 合計.

<> はV体験で内数

至誠ホーム利用者状況

Table with 4 columns: 事業内容, 10月, 11月, 累計. Rows include 自立者短期入所事業, ホームケア食事サービス, 居宅介護支援事業 (SWC), etc.

*入居施設定員 至誠特別養護老人ホーム150名、至誠ホームキートス70名、至誠ホームミンナ小規模特養29名、至誠和光ホーム50名、至誠ホームスオミ・ケアハウス50名、至誠ホームスオミ・グループホーム9名、調布若葉ケアセンターグループホーム18名、至誠ホームミンナグループホーム18名
*サービス付き高齢者向け住宅せせらぎ15戸 サービス付き高齢者向け住宅フラット「案」7戸
*訪問介護は提供時間

ホーム日誌

平成27年10月1日~平成27年11月30日
CH・ケアハウス、GH・グループホーム
多摩川ブロック 調布地区
自主研・職員自主研修会 国分寺ブロック
10月
法人監事監査 / 給食委員会(和光) / コーヒータム(国)
至誠合同バザー
指針に基づく研修3年目介護職員 / 若葉カフェ(調)
和光役員会(和光) / アウリニコ施工業者入札
ともしび法話会(錦) / ホームヘルパー再チャレンジ講座(キ) / ぶらつとなみき(国) / 錦町文化祭
おもちゃ図書館(キ) / 錦町文化祭
運営推進会議(若GH) / ユニット合同外出活動(キ)
居酒屋キートス
コーヒータム(国) / 自主研 2 座位について「腰痛予防」
理事会評議員会 / 家族会幹事会(錦ケ俱樂部(キ))
/ 悠遊倶楽部世話人会・悠遊カラオケ俱楽部(キ)
運営推進会議(スGH)
文化講座(錦) / 運営懇談会(スCH)
故橋本良市先生供養祭
11月
ボランティア講座1(全4回)(キ)
マーガレットサロン / 都財政団体等監査 / 採用セミナー
ともしび法話会(錦)
アウリニコ地鎮祭 / ホーム委員会・給食委員会(錦特)
ボランティア講座2(全4回)(キ)
給食委員会(和光) / 食事懇談会(キ) / コーヒータム(国)
悠遊倶楽部世話人会・悠遊セミナー
至誠ホーム調布バザー
ボランティア講座3(全4回)(キ)
法人幹部研修 / 和光役員会(和光) /

感謝録

居酒屋キートス
リーダー研修
ぶらつとなみき(国)
至誠特養ボランティア活動報告会(錦特)
和光集会(和光) / 若葉カフェ(調) / ボランティア講座4(全4回)(キ) / 運営推進会議(国) / ドイツ研修報告会
26木
運営懇談会(スCH) / コーヒータム(国) / 契約職員研修(錦・キ・国) / 自主研「プロ・インフルエンザ」高齢者の病気(キ)
28土
キートス集会 / 幸町文化祭
29日
幸町文化祭
温かい御支援・御協力下さいました方々に厚く御礼申し上げます。(敬称略)
平成27年10月1日~平成27年11月30日
①金員の部
山田美和子 櫻井登久子 師岡幸太郎
穴山清作 深尾甚弥 ボランティアアグリ
ブ木寿有志 安本善衛 安本サヨ子
錦六会 奈良澄江 師岡恵美子
菅原陽子 堀 岳生 佐々木恵子
川原信孝 堀 文子 池上千鶴子
鈴木和子 高島陽一 渡邊典子
岩崎元郎 大橋とし江 大越朝子
菊地京子 井出キミ 下越玲子
相田茂子 板谷初子 飯田能子
荒川陽一朗 山崎郁子 山岸とし子
高橋久雄 高橋光子 旭 博之
38件(延203件)
②物品の部
福永陽子 加藤衣子 目黒春一朗
荒瀬アツ子 小林由紀 阿久津淳子
TCワークス(桜桜井嗣実)
東京原宿ライオンズクラブ 澁井幸人
(社福) 東京都社会福祉協議会東京善意銀行
(株) 川原経営総合センター「ぶくろう会」事務局
阿部洋子 石井まり子 開美和子
新日空サービス(株) 小川千枝子 木浦康雄
(社福) 櫻会西砂ホーム理事長吉間秀雄
立川市立第九中学校 19件(延96件)

③ ボランティア

(1) 一般ボランティア(錦地区)

- NPPO法人立川レクリエーション協会
おはなしたまご 髪職人 菊正会
錦六茶友会 逢悠会 みどりの会
もみじ会 遊木会 立正佼成会壮年部
ボランティアチーム 朗読サークル
え 悠ゆうクラブ ジャスミン
すだちの会 鈴の会 宮シスターズ
クローバーチーム 損害保険ジャパン
日本興亜(株)
相庭鳩枝 赤松富子
麻生ミエ 荒井キミ 安藤道子
五十嵐和子 伊藤信子 今村サユリ
岩谷淳子 梅津美和子 及川悦子
及川清一 大内保幸 大古春子
大澤康子 太田 利 大館純子
小川 隆 奥 一郎 奥 陽子
小栗カツ子 尾蘭栄子 小俣かつ江
梶浦善江 賀田恵子 加藤衣子
加藤典子 金澤シズ子 狩森禮子
神田ミヨ 菅野寿菜 岸 幸子
木村千世子 木村玲子 蔵田郁枝
小松万壽子 近藤庄司 境田美夏
坂本美智子 佐々木智大 佐藤さち
佐藤爽一 佐藤美智子 篠村綾子
ジョージ兼路 杉田幸子 鈴木恵子
鈴木幸子 高橋禮子 高松久美子
田中彩絵 田中 暁 田中美紗子
田中由紀子 遠山百世 永野和江
永山幸子 野村哈爾美 橋本早紀子
橋本美津子 橋本ライヤ 嶋山知也
坂場雛子 浜中広見 足田美奈子
平田道子 深水芳子 福原ミナ代
古谷文子 宝諸博文 前中光雄
水田康子 水野美鈴 村田芳江
茂木ハマ子 百瀬千枝 森澤陽子
安ヶ平金造 山本久仁子 山本 元
油井ハル江 義江明子 吉川厚子
吉田一男 米山勝利 若村ふみ子
渡邊綾子 渡辺正志
【日野市】 ウケホアヘレ
クイーンマジッククラブ 音楽ひろば
池田貞栄 石井匡代 今井幸子
岩下昭子 遠藤宣子 大場春子

勝又純子 倉林 武
小塩菊子 小西千賀子 阪口満里子
渋川朝子 須山ひとみ 竹内美幸
永島律子 西垣まき子 西野益右
西山寛子 平沢一雄 蛭田美子
目黒美知子 吉崎武子

【国立市】
くにたち淑友会
明石浦子 小見伊津子 蔵多美智子
温品典子 久野安沙子 向井みどり

【国分寺市】
芳賀邦正 前田博美

【他市】
聖書の会 ともしび法話会
キャロット 花柳苑総合舞踏研究所フ
ラ専科ランゲージ リラフレカリア

阿川聡子 磯崎静子 井上知加子
内田直輝 岡部恵美 小川滋子
加藤晴枝 金子優美 島村正博
鈴木保明 瀬戸章子 高田和彦
高森珠美 谷中有紀 ツルネ幸子
二階堂耕司 埴 浩光 堀野秀美
矢澤知嘉子 延1353名

【立川市】
雨宮むつ実 金子元衛
磯野俊雄 加藤 清 南保智子
宮下皆子 清水春美 山口はるみ
和地登喜子 延35名

【立川市】
おもちゃ図書館 音楽隊
柏町団地隣人会 朗読サークルこえ
幸オカリナサークル
青木豊子 青木融子 浅川恵子
阿部たい子 荒井和子 池田三郎
石川悦子 板羽多枝子 市谷諒子
伊藤和子 岩瀬美恵子 岩田綾子
梅津美和子 江口正三 及川宏克
大森千代子 大森友子 奥野智恵子
織原良江 加賀晴子 萱生佳子
河野美和子 菊池正勝 北瀬明子
絹谷光江 木村浩通 草場久子
栗本和夫 紅林由美子 黒田眞知子
神山喜久江 奥野智恵子 斎藤 博
斉藤康江 櫻井百合子 貞島哲嗣
佐藤民江 澤田昭代 三中西博介
三中西せい子 静日記代子

柴田きよ子 城 和子 砂山和子
関根太治 高橋明子 高橋喜久江
高橋 貞 高橋征子 高橋陽子

高橋好弘 田中清子 田中秀穂
田中眞知子 田中美智子 田邊シゲ子
辻 靖子 土蔵恵美子 土屋修子
鶴巻清子 中澤京子 中嶋カツ子
中根幸子 中野庸夫 成田 綴
鳴島和江 成瀬彰子 西村次子
西山靖子 二瓶祥子 根津和子
野矢悠子 服部ちづ子 濱田弘子
羽村ミサ子 原 静江 日信健児
藤井美千代 別府ひろ子 堀部晴子
本間秋子 本間和吉 前田ヒロ
町田好久 松本恵美 松本和美
溝口礼子 嶺岸貞子 宮坂一栄
宮島君代 村野紀美子 村野順大
持丸 治 持丸弘子 本木紀作
元島美子 持丸幸子 谷治晴子
山川和代 山口弘子 山崎絹江
山宮久美子 吉村竹美 米澤 稔
若月里美 渡辺佳子 渡会和子
渡会弘恭

【国分寺市】
オージンズ
井藤陽子 大井 京 小野千代
小野俊雄 勝倉ナホミ 河村裕理
鈴木幸子 鈴木さや香 高橋和裕
時枝由美子 中山淳子 山本佳子

【他市】
ウクレレ・ホアピリ
伊藤 滋 井上玲子 伊吹美帆子
内田喜美子 内田純子 大西次子
小澤 廣 功刀いずみ 児玉早苗
佐伯節子 櫻井千佳子 佐々木染子
澤田ゆかり 高橋むつ美 伊達美紀子
高野信子 樋口恵美子 土方和子
林 幸子 肥田木雅子 福島史巳
菱山好雄 山越美津江 山田佳子
保坂栄子 山越美津江 山田佳子
横川澄子 横川好行 渡辺保子
延736名

【立川市】
東 トク 安部 操
飯村 睦 石橋京子 磯兼逸子
市村敏雄 岩田綾子 黒岩二三子
黒田直子 小林正子 小林好子
篠田紀子 鈴木真弓 高橋明子
高橋雪子 近森英子 野口京香
羽村みさ子 土方和子 平野富士枝
広木かほる 福西正弘 森谷明美

師岡恵美子 鷺沢美美 延144名
一般ボランティア(ミンナ)
【国分寺市】
熊崎咲子 熊崎 弘
佐野文子 濱ひで子 中村啓子
笹谷信子 井上和江 丸山秀雄
栗原克徳 雨森政恵 浅水京子
宮シスターズ

【他市】
延78名
一般ボランティア(もとまち)
【国分寺市】
NPPO法人日本笛協会
国際文化理美容専門学校
石橋幸子 池田幸子 横山交子
和田博子

【他市】
菅野彰子 福田洋子
吉富晶子 萬 由美 延46名
一般ボランティア(調布若葉)
【調布市】
石橋隆二 江上芳子
益イッ子 大村哲夫 押部忠康
狩野富枝 小泉圭右 齊藤 孝
椎名ひさ代 田代和美 中澤禮吉
中島玲子 山田多賀子 萬由美
延53名

一般ボランティア(調布柴崎)
【調布市】
荒川 進 江上芳子
鈴木委子 渡辺博志 延16名

(2) ボランティア体験
【錦】
東京都立立川国際中等教育学校
至誠保育園 延15名
【キートス】
たかのみち保育園 延30名

(柏センター)
なし 延30名
(ミンナ)
なし
(もとまち)
なし
(調布若葉)
なし

延736名

延144名

延78名

延53名

延16名

延15名

延30名

延30名

延15名

延16名

延53名

延16名

延15名

延30名

延30名

延15名

延16名

延53名

延16名

延15名

延30名

延30名

延15名

延16名

延53名

延16名

延15名

福祉学習協力

平成27年10月1日〜平成27年11月30日

(1) 実習研修

◎社会福祉士

- 日本社会事業大学 堀口安奈(14日)
福田郁(10日) / 日本社会事業大学通信
平川敏幸(17日) / 立教大学 鈴木澤
田邊夏生(各12日) / 法政大学 加藤優奈(23日) / 武蔵野大学通信 川井タカ

ヨ(23日) 計7名 延11日

◎介護福祉士

- 東京YMC A医療福祉専門学校 武藤
朱音・村石邦恵・菅野翔子・梅津龍太
(各15日) 檜森瑞希・原直也(各10日)
内藤淳一・小林祥子(各1日)
計8名 延82日

◎その他の実習

- アジア社会福祉従事者研修1名(7日)
/ 東京都新採用職員職場体験4名(各2日)
計5名 延15日

(2) 体験学習

- ◎教員免許取得のため介護等体験
錦地区
東京学芸大学2名(各1日) / 東京女子
体育大学4名(各1日) 12名(各5日)
/ 明星大学通信教育2名(各2日) 11名
(各5日)
計31名 延125日

キートス地区

- 東京学芸大学3名(各2日) 6名(各5日)
計9名 延36日

◎ユニットケア体験研修

- 社会福祉法人多摩養育園8名(各1日)
計8名 延8日

(3) インターンシップ

- 累計0名
(4) 見学・視察
瀧口様他8名、幸小学校2年生8名・
幸小学校3年生10名、社会福祉法人麗
寿会8名、東京経済大学西下教授ゼミ
生14名
計48名 累計82名

(5) ご慰問・ご招待

- 東京経済大学西下教授ゼミ生17名
計1件 累計4件



地域包括支援センターコーナー

立川市北部中さいわい地域包括支援センター 042(538) 2339
 立川市にしき福祉相談センター 042(527) 0321
 国分寺地域包括支援センターもとまち 042(301) 5001
 国分寺地域包括支援センターなみき 042(300) 3702
 国分寺地域包括支援センターほんだ 042(300) 2339
 調布市地域包括支援センター至誠しばさき 042(488) 1300

『地域の人と言葉は宝もの』

～地域行事への参加から見えたもの～

国分寺地域包括支援センターほんだ 木村祥子

国分寺市では、去る11月1日、市民まつり、商工まつり、農業祭が一堂に会した、市内最大規模の「国分寺まつり」が開催されました。地域包括支援センターも基幹型と委託6ヶ所のセンターが協力して、握力・足指力測定のブースを設けさせていただきました。

「地域？包括？支援？何かよく分からないな」と職員へ質問される方、「去年も来たけど、力が落ちていない」といふことや心配そうに來られる高齢者や、「一緒に測ってみよう」と、優しいご主人に手を引かれた妊婦さんまで。総勢300名、2歳～90歳代という幅広い年代の方々が測定に来てくださいました。また、『足指力』は最近テレビでも話題になっているようで、「興味はあったけど、どこで測れるのか分からなかったから、ここに来てよかった」、「この器械、置いてあるところがあまりないね」と、興味津々

の高齢者も多くいらっしゃいました。

地域包括支援センターは、高齢者がご自身の健康管理や介護予防に興味を持ち、その重要性を理解して、元気に楽しく年齢を重ねていくことの応援をしています。加えて、介護が必要になっても、住み慣れた地域で安心して尊厳あるその人らしい生活を継続できるように支援していきます。

国分寺地域包括支援センターほんだは平成25年10月に開設したばかりの市内では一番新しいセンターですが、高齢者やそのご家族、支援者の方々が気軽に相談できる場となることを目指し、日々笑顔で業務に当たっております。今後も地域の催し物へ積極的に参加したり、センターでサロン活動を開催したりして、地域の皆様に存在を知っていただくこと、身近に感じていただくことにも力を入れていきたいと思っております。

■ 顕彰の報告

東京都や東京都社会福祉協議会より表彰・感謝状を戴きましたのでご報告いたします。

① 全国社会福祉大会での表彰

11月20日に行われた全国社会福祉大会では、至誠介護相談センター介護支援専門員として勤務している加藤千枝子職員が社会福祉協議会会長表彰を受けました。

② 東京都社会福祉大会での表彰・感謝

12月18日に行われた東京都社会福祉大会では、至誠特別養護老人ホーム鈴木篤副園長・至誠ホームスオミケアハウス佐藤守セクシヨンマネジャーが東京都知事感謝状を、至誠ホームスオミケアハウスの河合晴夫園長・至誠ホームスオミグループホーム小島比菜チ

ームリーダーが社会福祉協議会会長表彰を、至誠ホームコミケアセンター宮本智行センター長・至誠もとまちケアセンター鈴木千絵副主任が東京都社会福祉協議会会長感謝状を受けました。

この東京都社会福祉大会では、ボランティア等社会福祉協力者として至誠ホームで永年「お茶を楽しむ会」で活動をしてくださっている錦六茶友会・ハウスキーピングで利用者さんに関わる縫製の活動をしてくださっている直井節様に東京都社会福祉協議会会長感謝状が贈られました。永年に渡りボランティア活動を続けてこられた方が、このような感謝状を受けられることは私どもにとつて大変うれしいことです。職員の表彰・感謝は至誠ホームで高齢者福祉に携わり、皆様に支えられてきたおかげと感謝いたします。

第2回至誠ホーム調布バザーを開催

11月15日（日）、第2回のバザーを開催し、多くのご来場者を頂きました。ご協力頂きました皆様に感謝申し上げます。

至誠ホーム調布バザー感謝録

協力出店の部（敬称略）	ひだまり活動サロン「若葉カフェ」、リフレコーナー
本間明子	
ボランティアの部（敬称略）	
本間健	吉岡正晶
物品の部（敬称略）	
木村昭雄	寺尾順子 田中三江
三宅廣江	安武千鶴 難波克彦
佐藤静雄	吉田奈々子
福嶋絵里奈	黒澤善子
若葉カフェ代表狩野富枝	
岡田れん	東京リハビリ協会
橋本正明	橋本ライヤ

収益一覧

	(円)
模擬店	36,400
手作り作品	14,600
新品衣料・雑貨	20,965
フリーマーケット	5,659
若葉カフェ	25,000
リフレコーナー	4,500
計	107,124